



非行少年等の立ち直り、育て直しに向け、少年院及び少年鑑別所で働く法務教官・法務技官は、心理学、教育学、社会学等人間科学の専門的知識・技術を活用して仕事を行っており、言わば対人援助の専門職と言えます。

本書は、長年、そのような経験を積んだ現役職員が、日ごろの取組の蓄積の中から、広く子育てや若者支援などに参考となりそうな視点や知恵をつむぎ出し、分担執筆したものです。

これは、少年矯正の現場で培われた知見の集積でもあり、再犯防止が我が国社会の課題となっている今日、これを子ども・若者の成長を支援するできる限り多くの皆様にお伝えしたく、このたび図書として発刊することといたしました。

定価990円(本体900円+税10%)

A5判・165ページ

ISBN978-4-87387-019-9

非行少年の更生は、いかにして少年たち自身が「自分は変わろう」と思うようになっていくかがカギである。それを目指した、少年院・少年鑑別所の取組の様子と、職員たちの声をまとめている。

職員たちの日頃の取組のありのままの姿が描かれている。共通するのは、関わった子ども・若者一人一人に丁寧に向き合い、彼／彼女らに成長や変化の瞬間が訪れることを信じ求め続けていることである。もちろん、多くの苦勞や悩みもある。それも率直に語られているので、理解できるし共感できる。

本書で描かれている職員たちの苦勞の物語は、非行を犯した少年たちの反省と立ち直りの物語でもある。読者は、未来への希望を読み取ることができるはずである。

子育てに悩む保護者の方にも、様々な少年の指導に関わる大人の人にも、ぜひ本書の一読をお薦めしたい。(日本大学文理学部教授、日本教育学会会長 広田照幸氏)

お問合せ

公益財団法人矯正協会

〒165-0026 東京都中野区新井 3-37-2

矯正支援事業部企画調整課(出版)

TEL 03-3319-0652 FAX 03-3387-4454

[http://www.kyousei-k.gr.jp/posts/product\\_archive.html](http://www.kyousei-k.gr.jp/posts/product_archive.html) syuppan@kyousei-kyoukai.jp

# 子ども・若者が変わるとき

## 育ち・立ち直りを支え導く 少年院・少年鑑別所の実践

法務省矯正局編

### ～ 目 次 ～

序章 本書を通じてお伝えしたいこと [木村 敦]  
—少し長い「まえがき」として—

第1章 わたしたちが会おう少年たち [國吉 真弥]  
—少年鑑別所の現場から—

- 1 少年非行の状況
- 2 現場で感じられている最近の非行少年の特徴・変化
- 3 少年鑑別所職員の非行少年観について

第2章 非行のあった少年の社会適応とは [朝比奈 卓]

- 1 はじめに
- 2 少年鑑別所に入所してくる少年たちの社会生活
- 3 少年鑑別所に入所してくる少年たちの家庭・交友等
- 4 まとめ

第3章 心を育む [紀 恵理子]  
—学校との連携から—

- 1 はじめに
- 2 教育機関への地域援助について
- 3 早期発見！初めが肝心！
- 4 子供は十人十色！支援の一步は「理解」から！
- 5 「安心感」は心の成長の基盤！
- 6 親だつてつらいよ！
- 7 むすび

第4章 子ども・若者の支援に向けて [向野 里子]  
—非行・犯罪の防止に向けた取組を通じて—

- 1 Aさん—ある少年鑑別所に寄せられた相談
- 2 いろいろな援助の形
- 3 子の心親知らず!?
- 4 貧困の行方
- 5 多機関（多職種）連携

第5章 子どもたちを「変化」へと導く [青木 治]  
—「鍵」は子どもの中にある—

- 1 子どもたちの「変化」と少年院という場所について
- 2 「変化」へとつなげるコミュニケーションスタイル
- 3 「変化」のために大人が意識すること
- 4 「変化」を促進するために「強みを見付け是認する
- 5 「変化」のための二人の専門家

第6章 少年院在院者の特性と働き掛け [森 伸子]  
—被虐待体験と非行との関連を中心に—

- 1 逆境的な体験を乗り越える
- 2 少年院在院者の被虐待体験の調査結果から
- 3 被虐待体験と非行
- 4 女子少年に対する働き掛けについて
- 5 生活の中で自己肯定感を育むこと

第7章 少年院における社会復帰支援の実情 [曾和 浩]

- 1 少年院における社会復帰支援
- 2 仮退院と帰宅調整
- 3 就労支援
- 4 修学支援
- 5 社会復帰支援における連携等

第8章 少年院からの社会復帰 [工藤 弘人]  
—医療福祉の支援が必要な少年たち—

- 1 支援が必要な少年たち
- 2 法務教官の関わり
- 3 社会復帰支援の重要性

巻末資料

お問合せ

公益財団法人矯正協会  
矯正支援事業部企画調整課(出版)  
[http://www.kyousei-k.gr.jp/posts/product\\_archive.html](http://www.kyousei-k.gr.jp/posts/product_archive.html)

〒165-0026 東京都中野区新井 3-37-2  
TEL 03-3319-0652 FAX 03-3387-4454  
syuppan@kyousei-kyoukai.jp